

日本人キューバ移住 120 周年を記念して 2018 年春、キューバにて現代美術展とダンス公演を同時期開催

ヴェネチアでも好評を博した岩崎貴宏も出品／勅使川原三郎と佐東利穂子が手がける新作の上演

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、2018 年が日本人キューバ移住 120 周年に当たる事を記念して、日本・キューバのアーティストによる現代美術展及びダンス公演を下記の通り実施します。キューバにおける現代日本文化への関心を喚起する事を旨とする本事業を、ぜひ、貴媒体にてご紹介やお取り上げいただきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



ウイフレド・ラム現代美術センター（展覧会会場） 外観



グラン・テアトロ・デ・ラ・ハバナ “アリシア・アロンソ劇場” 外観

記

1. 現代美術展「近くへの遠回りー日本・キューバ現代美術展」

今年3月からウイフレド・ラム現代美術センター（ハバナ市）で開催される美術展「近くへの遠回りー日本・キューバ現代美術展」は、日本とキューバの現代美術を通じた交流に基づく展覧会です。キューバにおいて、日本人アーティストの作品はこれまでもハバナ・ビエンナーレなどを通して、断片的に紹介されてきましたが、今回は日本の現代美術をまとめた形で展示する初めての機会となります。本展では、現代の日本に生きるアーティストたちの表現を紹介するだけでなく、日本のアーティスト達がキューバ人アーティストや現地コミュニティと係わり、両国のキュレーターとの対話と協働を通して一つの展覧会を作り上げます。日本人アーティスト7名、キューバ人アーティスト4名による新作を中心とした絵画、写真、映像、インスタレーション等の作品を、キューバを代表する現代美術館であるウイフレド・ラム現代美術センターで発表します。なお、本展は、キューバでの展覧会后、6月に東京で帰国展を開催する予定です。

2. 日本・キューバダンス協働プロジェクト（仮）

4月に実施するダンス公演は、キューバのダンスカンパニーAcosta Danza 所属のダンサーを起用し、勅使川原三郎/KARAS が振付・演出を行う新作に加え、KARAS 作品及び Acosta Danza 作品によるトリプル・ビルです。会場は、キューバ随一の劇場である、通称アリシア・アロンソ劇場。KARAS を率いる勅使川原三郎氏は、2009年に紫綬褒章を受章、2017年にはフランス芸術文化勲章も受章するなど、国内外で高い評価を受けており、パリオペラ座バレエ団への振付等幅広く活躍しています。Acosta Danza は、元英国ロイヤル・バレエ団のプリンシパル・ダンサーであり、日本でも人気の高いカルロス・アコスタがキューバ帰国後の2015年に設立。コンテンポラリーダンスとバレエの両方に取り組む新しいカンパニーです。

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 文化事業部事業第1チーム
(美術展担当: 難波、西藤、湯橋 / 公演事業担当: 二子、泉)

Tel: 03-5369-6061 / Fax: 03-5369-6038 / E-mail: arts1@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ： 国際交流基金コミュニケーションセンター（担当：熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

■現代美術展「近くへの遠回りー日本・キューバ現代美術展」
(事業の詳細につきましては、3月上旬までに改めてご案内申し上げます。)

【展覧会名】 「近くへの遠回りー日本・キューバ現代美術展」

【日 時】 2018年3月9日(金)～2018年4月28日(土)

【開館時間】 火曜日～土曜日 10時～17時 (日曜日・月曜日休み)

【会 場】 ウィフレド・ラム現代美術センター (ハバナ市) (<http://www.wlam.cult.cu/>)

【主 催】 国際交流基金、ウィフレド・ラム現代美術センター、在キューバ日本国大使館

【特別助成】 公益財団法人石橋財団



【協 力】 Artista X Artista
<http://artistaxartista.org/>

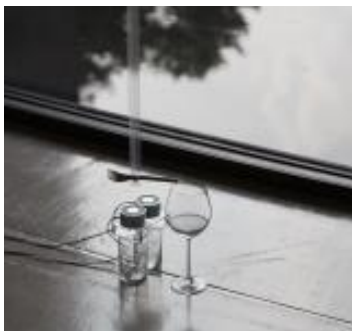
ARTISTA X ARTISTA

【キュレーター】 岡田有美子 (インディペンデント・キュレーター)、服部浩之 (インディペンデント・キュレーター)、アベル・ゴンサレス (インディペンデント・キュレーター)、ブランカ・ビクトリア・ロペス・ロドリゲス (ウィフレド・ラム現代美術センター)

【アドバイザー】 正木基 (美術評論家)
マルガリータ・ゴンサレス・ロレンテ (ウィフレド・ラム現代美術センター)

【参加作家】 岩崎貴宏、高嶺格、田代一倫、三瀬夏之介、ミヤギフトシ、持田敦子、毛利悠子
グレンダ・レオン、レニエール・レイバ・ノボ、レアンドロ・フェアル、ホセ・マヌエル・メシアス

【美術展 参考画像 (一部)】



毛利悠子《コールズ》2013年～



持田敦子《ゆかした》2014年 撮影: Ryuichi Taniura

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 文化事業部事業第1チーム
(美術展担当: 難波、西藤、湯橋 / 公演事業担当: 二子、泉)

Tel: 03-5369-6061 / Fax: 03-5369-6038 / E-mail: arts1@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ： 国際交流基金コミュニケーションセンター (担当: 熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

■日本・キューバダンス協働プロジェクト（仮）
（事業の詳細につきましては、3月に改めてご案内申し上げます。）

- 【公演名】 日本・キューバダンス協働プロジェクト（仮）
- 【日時】 2018年4月6日（金）～2018年4月8日（日）
- 【会場】 グラン・テアトロ・デ・ラ・ハバナ（アリシア・アロンソ劇場）（ハバナ市）
- 【主催】 国際交流基金、アコスタ・ダンサ、在キューバ日本国大使館、キューバ舞台芸術評議会
- 【協力】 勅使川原三郎/KARAS
- 【演目（トリプル・ビル）】 KARASによる作品（演目未定。出演：勅使川原三郎、佐東利穂子）
アコスタ・ダンサによる作品（演目未定）、
新作（出演：アコスタ・ダンサ*、振付・演出・照明・衣装：勅使川原三郎、
アーティストック コラボレーション：佐東利穂子）



勅使川原 三郎© Akihito Abe



佐東 利穂子© Akihito Abe

【*出演者】



ハイロン・ペレス



カルロス・L・ブランコ



セレイディ・クレスポ



プリオ・レオン



ガブリエラ・ルゴ



ケビン・マルティネス



ラウラ・ロドリゲス



ハビエル・ロハス

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 文化事業部事業第1チーム

（美術展担当：難波、西藤、湯橋 / 公演事業担当：二子、泉）

Tel: 03-5369-6061 / Fax: 03-5369-6038 / E-mail: arts1@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ： 国際交流基金コミュニケーションセンター（担当：熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp